

全国犯罪被害者支援フォーラム 2026 概要

「こどもの性暴力被害」

31 回目の開催となる「全国犯罪被害者支援フォーラム 2026」は「こどもの性暴力被害」をテーマに 10/30（金）に開催する。

□開催形態について

1) 10/30：会場参加（日経ホール 東京都千代田区・大手町駅 C2b 出口直結）450 名

※3) と重複申込み可 昨年と会場が異なります。ご注意ください。

2) 10/30：YouTube ライブ配信定員 500 名 ※3) と重複申込み可

3) 11/20：アーカイブ配信定員 500 名

※1) と 3)、2) と 3) の組み合わせで、申込みが可能です。現地参加

第1部：(13:00-14:30)

	開会挨拶	全国被害者支援ネットワーク 理事長	椎橋 隆幸 氏
13:00-13:35	来賓挨拶	国家公安委員会委員長 日本弁護士連合会	あかま 次郎 氏
	犯罪被害者支援功労者特別栄誉章・功労団体表彰 感謝状贈呈		
13:35-14:30	基調講演 「学校で性暴力がおこったら～子どもたちを守る安全装置～」		
	講演者： NPO 法人性暴力被害者支援センター・ひょうご理事 産婦人科医	田口 奈緒 氏	
14:30-14:50	休 憩(20 分)		

第2部：(14:50-17:10)

14:50-15:45	被害者の声 「被害の事実から社会を考える ― 性暴力の予防と回復 ―」		
	講演者： 声を聴きつなぐ会 副代表	平野 利枝 氏	
15:45-15:55	休 憩(10 分)		
15:55-17:05	パネルディスカッション 「こどもの SOS に向き合うために～話すこと、聞くこと～」		
コーディネーター	NPO 法人性暴力被害者支援センター・ひょうご理事・産婦人科医	田口 奈緒 氏	
パネリスト	声を聴きつなぐ会 代表・元教諭	大原 康彦 氏	
	刑事コメンテーター	佐々木成三氏	
17:05-17:10	閉会挨拶	犯罪被害救援基金 専務理事	田村 正博 氏

★フォーラム開催当日は、会場、オンライン含め、参加者からの質問を受付ません。質問がある方は、参加申込フォームの質問欄にご記入ください。（質問を受け付けるのはパネルディスカッションのみとします）

第一部 13：00～14：30

基調講演「学校で性暴力がおこったら～子どもたちを守る安全装置～」

◎講演者：NP0 法人性暴力被害者支援センター・ひょうご理事 産婦人科医 田口 奈緒 氏

<講演内容>

子どもたちが多くの時間を過ごし、本来ならば安全で安心な場所であるべき学校で、性暴力事案が発覚した時の、学校及び関係機関の適切な対応についてお伝えします。そのためには「性暴力とは」、「二次被害」についても共有したいと思います。また、包括的性教育についても言及する予定です。

第二部 14：50～17：10

被害者の声 講演「被害の事実から社会を考える ― 性暴力の予防と回復 ―」

◎講演者：声を聴きつなぐ会 副代表 平野 利枝 氏

<講演内容>

- ・被害の起こった背景や状況
- ・おとなになるまでの歩み
- ・事実と向き合って
- ・予防と支援について
- ・被害者の回復について

パネルディスカッション「こどもの SOS に向き合うために～話すこと、聞くこと～」

コーディネーター：

NP0 法人性暴力被害者支援センター・ひょうご理事 産婦人科医 田口 奈緒 氏

パネリスト：

声を聴きつなぐ会 代表・元教諭 大原 康彦 氏

刑事コメンテーター 佐々木 成三 氏

<討議内容>

性暴力被害は、こどもの人生に大きな影響を及ぼし、将来の夢や人生設計に影響が出ることも少なくありません。こどもは成人に比べ進学や就職等、ライフステージの変化が短い周期で訪れることから、自身の希望する未来を描くことができなくなってしまうこともあります。また、こどもにかかわる周囲の大人の知識不足・情報不足と保護者の意向等により支援につながりにくい傾向があります。

このパネルディスカッションでは、被害当事者であるこどもの SOS を適切にキャッチするために何が求められているのかを討議し、また参加者からの質疑に応答し、社会全体でこどもの SOS に向き合うことを考えます。